




このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

（この説明書は、必ず保管してください。）

## ■安全上のご注意



施工、取付、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。



 <b>危険</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損傷だけの発生が想定される場合。



なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。



いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。


## ■使用上の注意

 <b>危険</b>	
 水濡れ禁止	・水のかかるところでは使用しないでください。感電や火災の原因になります。

 <b>危険</b>	
 濡れ手禁止	・被覆に傷が付いた状態での使用や、濡れた手でプラグの抜き差しはしないでください。感電の原因になります。

 <b>危険</b>	
 発火注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定格電圧でご使用ください。故障・火災の原因になります。</li> <li>・電源コードを束ねてのご使用はお避けください。電源コードが過熱して火災の原因になります。</li> <li>・洗剤や殺虫剤をかけないでください。発煙や発火の原因になります。</li> <li>・刃の曲がったプラグを使用しないでください。発熱して火災の原因になります。</li> <li>・ほこり、湿気の多い場所では、プラグを長時間差したままにしないでください。定期的にプラグの表面や差込部の掃除をしてください。発煙や発火の原因になります。</li> <li>・差込みが浅い状態で使用しないでください。感電や発熱して火災の原因になります。</li> <li>・プラグの抜き差しが極端に弱い状態で使用しないでください。発熱して火災の原因になります。</li> <li>・必ずプラグを持ってまっすぐに引抜いてください。内部の電線が切れて、焼損や火災の原因になります。</li> <li>・電源コード、プラグが破損したままの状態で使用しないでください。感電や火災の原因になります。</li> <li>・コードの固定、引張り、はさみ、無理な曲げ、ねじり、傷付け、加工、加熱、重いものを乗せるなどしないでください。コードが断線し火災の原因になります。</li> <li>・次のような場所では使用しないでください。故障・感電・火災などの原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高温、高湿となる場所・腐食性ガスのある場所・可燃性ガスのある場所・塵埃やオイルミストが多い場所</li> <li>・振動、衝撃のある場所・ノイズ、電界、磁界の強い場所・水滴のかかる場所</li> </ul> </li> </ul>

 <b>危険</b>	
 回転物注意	・回転部に指や異物を入れないでください。けがの原因になります。

 <b>危険</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・必ずフィンガーガードを取付けし、外さないでください。けがの原因になります。</li> <li>・保守、点検作業は必ず電源を切り、停止してから行ってください。けがの原因になります。</li> </ul>	

## ⚠ 注意

- ・換気扇は精密機器ですので、振動・衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- ・羽根の汚れがひどい場合は必ず掃除してください。故障の原因になります。
- ・付属の回転物注意ラベルは、必ず本体やその近傍の見やすい位置に貼付してください。

## ■施工上の注意

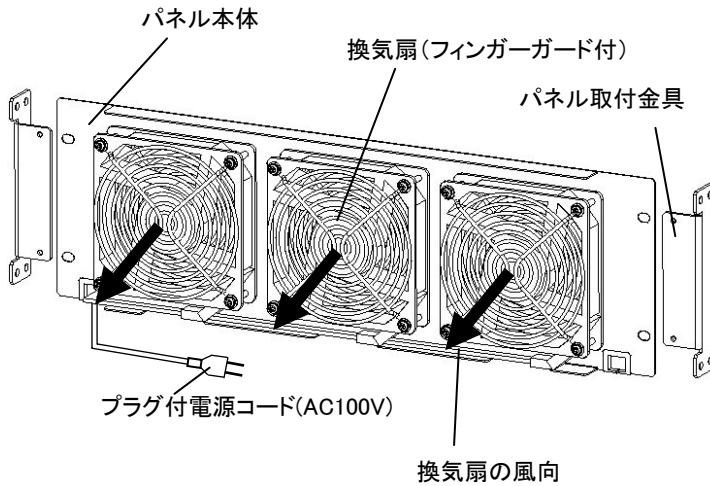
### ⚠ 注意

- ・組付けに際して、ねじをしっかり締付けてください。締付けが不十分ですと破損・落下の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじタップを破損する恐れがあります。

※但し、Sタイトねじにおいて締付時の初期トルク値はこの限りでは有りません。

ねじ呼び	適正締付トルク値※
4	1.47~1.96N・m(15~20kgf・cm)
5	2.94~3.92N・m(30~40kgf・cm)

## ■構成



## ●仕様

部品名	材質	板厚	数量
パネル本体 (換気扇及び電源コード付き)	鉄	t1.0	1
パネル取付金具	鉄	t2.3	2

付属品:

- バインド小ねじM5 … 4個
- SタイトねじM5 … 8個
- 回転物注意ラベル … 1個

(ご注意) 付属の回転物注意ラベルは、必ず本体やその近傍の見やすい位置に貼付してください。

定格電圧 (V)	定格周波数 (Hz)	最大風量 (m <sup>3</sup> /min)	最大静圧 (Pa)	定格電流 (A)	入力 (W)	騒音(A 特性) (dB)	使用温度 (°C)
AC100	50/60	4.4/5.1	33.7/33.6	0.42/0.36	31.5/27	39/42	-10~+60

## ■取付方法

<FSシリーズ・フレームタテに取付の場合(排熱用)>

コンセントバー及びファクトラインが既に取付られている場合は、次表の対応となりますのでご注意願います。

・既存製品に組替仕様のコンセントバー(-CP□)が取付けられている場合

機種	コンセントバー口数			備考
	6口	10口	16口	
	-CP6	-CP10	-CP16	
FS□-□08	△	△	△	コンセントバーの取付位置を50mm下げます。
FS□-□10	○	×	△	6口コンセントバーのみ取付可能です。
FS□-□12	○	○	×	16口コンセントバーは取付不可です。
FS□-□14~22	○	○	○	-

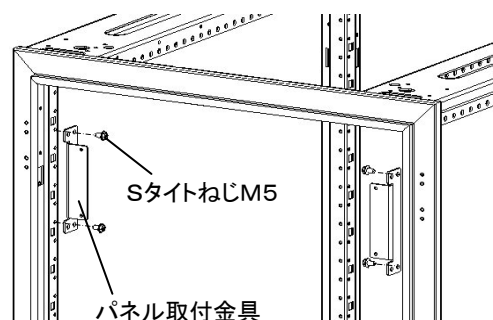
×の場合は、コンセントバーの交換が必要です。別途お問合せください。

・既存製品に組替仕様のファクトライン(-L口)が取り付けられている場合

機種	取付対応	備考
FS□-□10	×	ファクトラインと干渉のため取付不可です。
FS□-□12	×	〃
FS□-□14	×	〃
FS□-□16	○	—
FS□-□18	△	ファクトライン本体の取付位置を 50mm 下げます。
FS□-□20	△	ファクトライン本体の取付位置を 100mm 下げます。
FS□-□22	×	ファクトラインと干渉のため取付不可です。

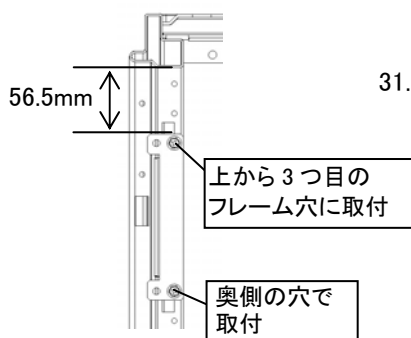
×の場合は、ファクトラインの交換が必要です。別途お問合せください。

- 1) FSシリーズの背面側フレームタテ左右に、パネル取付金具 2 個を付属のSタイトねじM5にて取付けます。

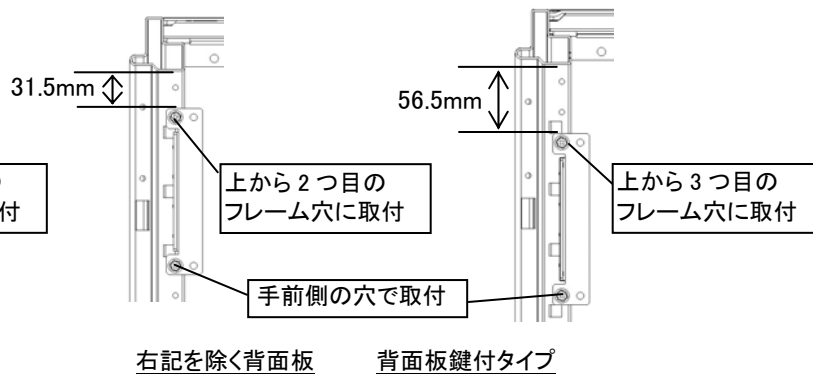


**パネル取付金具の取付位置について**

- ・ドア換気口タイプに取付けの場合、〈図 1〉の取付け位置が、ドアパンチング開口の上限位置となります。
- ・背面板のスリット位置に取付けの場合は、〈図 2〉の位置となります。

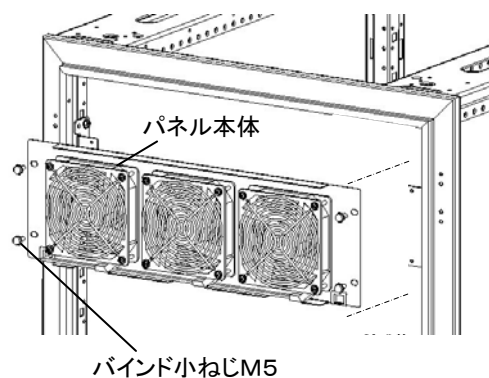


〈図 1〉



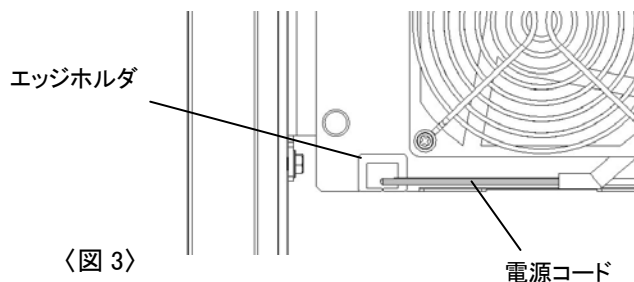
〈図 2〉

- 2) パネル本体を付属のバインド小ねじM5(4 個)にて取付けます。  
 パネル取付け方向は、換気扇が外側になるように取付けてください。

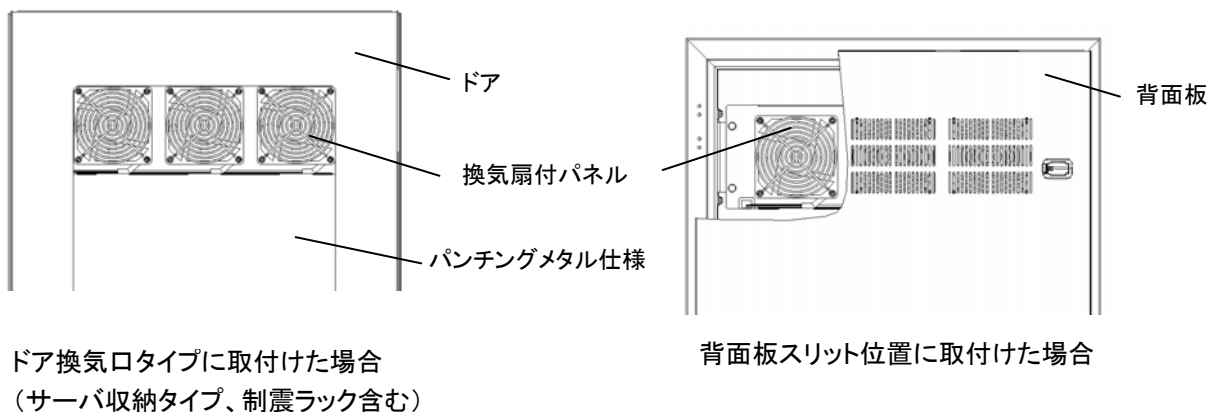


3) 電源コードをエッジホルダに差込みます。〈図 3〉

4) 電源プラグをコンセントに差込みます。

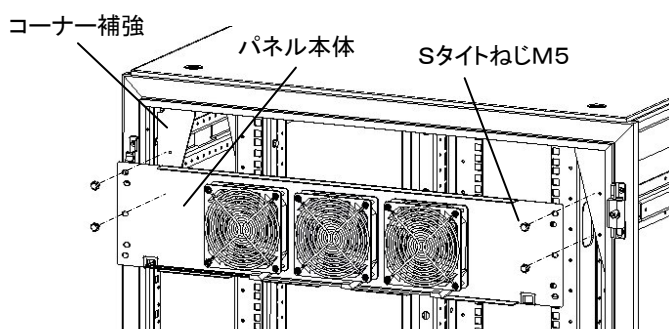


### 換気扇付パネル取付け時外観図

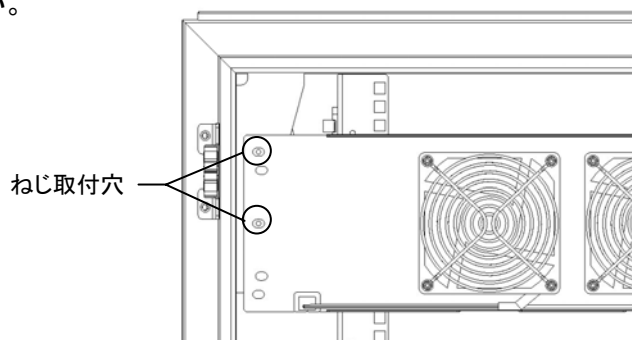


### 〈制震ラック・ガルテクトへ取付け場合(排熱用)〉

- 1) パネル本体を、付属のSタイトねじM5(4個)にて取付けます。  
パネル取付け方向は、換気扇が外側になるように取付けてください。  
以下、上記 3)、4)に従ってください。

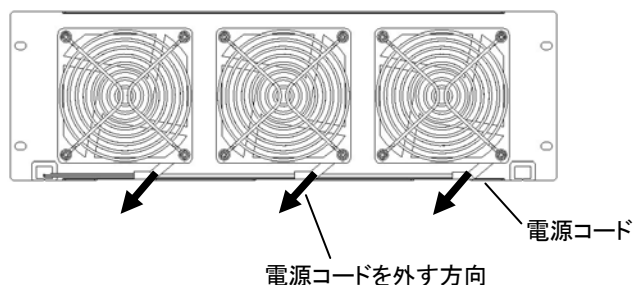


- 2) パネル本体は、右図の丸の位置で取付けてください。

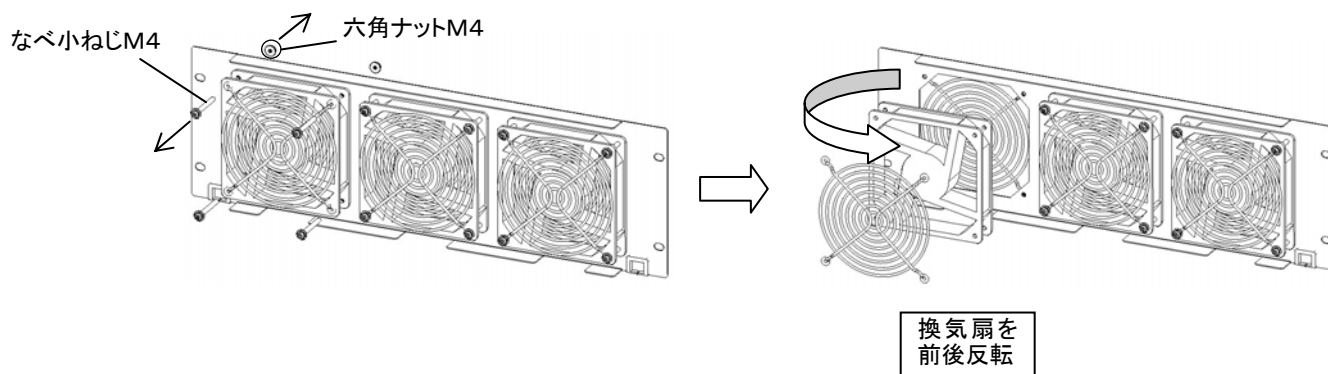


### 〈本製品を吸気用としてご使用になる場合〉

- 1) 電源コードを各換気扇より外します。



2) なべ小ねじM4及び六角ナットM4を外し(各4個)、換気扇を前後反転し風向を変えてください。



3) 上記逆の順序で、換気扇及び電源コードを取付けてください。

4) 以下は、P.2～3の排熱用の取付けと同様にラックに取付けてください。

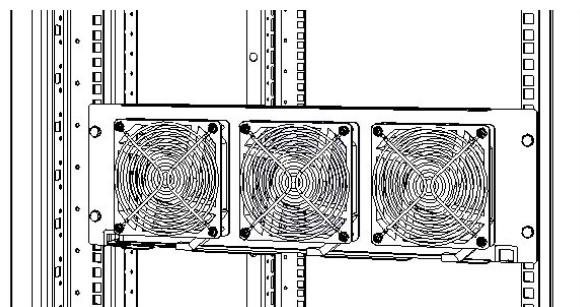
### ⚠ 注意

・換気扇取付用のなべ小ねじM4及び六角ナットM4がしっかり締まっていることを確認の上ご使用ください。  
締付けが不十分ですと破損・落下の原因になります。

### <ラックマウントについて>

1) RD47-63Kタイプのパネル本体は、19型EIA規格の  
マウントアングルにも取付可能です。

ケージナット用マウントアングル仕様の場合は、  
別途 ケージナットM5(RD751-518)が必要です。



### <換気扇の交換方法について>

1) 電源用プラグをコンセントから抜き、電源コードを換気扇より外してください。

2) 換気扇の回転が停止したことを確認した上で、換気扇取付のなべ小ねじM4及び六角ナットM4を外してください。

3) 換気扇を交換後、逆の順序で換気扇の取付け及び配線を行ってください。

交換用換気扇機種: 換気扇(低騒音・ロースピード)PF-121CL (AC100V仕様)

### ⚠ 注意

・換気扇取付用のなべ小ねじM4及び六角ナットM4がしっかり締まっていることを確認の上ご使用ください。  
締付けが不十分ですと破損・落下の原因になります。

[メモ]

Large rectangular area with horizontal dashed lines for writing.

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。  
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。この取扱説明書の内容は2009年11月現在のものです。